

今後の市政をみんなで考える 第六期長期計画・調整計画の策定が進行中



武蔵野市では令和2年4月から10年間を計画期間とする第六期長期計画による市政運営を進めています。長期計画とは、市の目指すべき未来の姿を示し、それを実現するための政策を決める、市の大切な計画です。社会の変化に対応し、計画の実効性を保つため、今回、令和4年度から2カ年をかけて第六期長期計画・調整計画を策定します。

参加の機会はさまざま！ 計画策定にぜひご参加ください



■ 調整計画市民会議

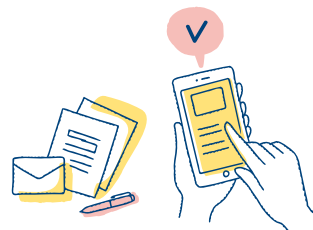
市民会議は、調整計画の策定にあたって、議論すべき課題や重点的に取り組むべき施策などについて検討するものです。検討結果を市長に伝え、策定委員会の討議に生かされます。会議の傍聴は先着順となります。



■ 圏域別意見交換会

策定委員会と市民の方の意見交換を行う場として、3圏域（吉祥寺、中央、武蔵境）別に意見交換会を開催します。意見交換の内容を踏まえた計画策定が検討されます。どなたでも自由に参加ができます。

*このほか、オンラインでの意見交換会も予定しています。



■ パブリックコメント

討議要綱や計画案について、自分の考えや意見を市に伝えることができる制度です。いただいた意見を考慮して計画策定が検討されます。意見は募集期間中に、どなたでも、何件でも、表明することができます。

令和4年度

・無作為抽出
市民ワーク
シヨップ

■ 圏域別
意見交換会

・関係団体
意見交換会

2月

討議要綱公表

策定
委員会
討議要綱に
関する検討

・中高生世代
向けワーク
シヨップ

■ 調整計画
市民会議

・無作為抽出
市民ワーク
シヨップ

市民参加

議員・職員参加

市議会議員との
意見交換

市長を本部長とした庁内推進本部による検討

第六期長期計画・調整計画の策定スケジュール

Q. 策定委員会とは？そしてメンバーってどのような人たち？

A. 策定委員会は、市内在住の有識者と公募市民の方、副市長で構成され、市民、市議会議員、職員との意見交換などを通じて討議要綱や計画案を作成し、市長に答申（意見を述べること）します。



Q. 討議要綱ってなに？

A. 討議要綱とは、第六期長期計画・調整計画を作成するために、特に議論すべき課題や論点についてまとめたものです。作成した討議要綱は、市報で広く周知し、意見交換会やパブリックコメントなどにより広く意見を募集します。（令和5年2月予定）

Q. 市民参加で寄せられた意見はどのように反映されるの？

A. ワークショップや意見交換会、パブリックコメントで寄せられた意見は、策定委員会で計画に反映することが検討されるほか、各意見への策定委員会の考え方が市ホームページで随時公表されます。伝えた意見がどのように取り扱われたかを自身でも確認することができます。

幅広い世代の方のご参加・ご意見をお待ちしています

調整計画の策定に関する事柄については、市ホームページで随時お知らせします。



第六期長期計画・調整計画の策定について

第六期長期計画については、市ホームページ、市役所企画調整課などで配布しています。



第六期長期計画（令和2年度から11年度）

令和6年
4月1日

令和5年度

第六期長期計画・調整計画スタート

市長が決定した計画を市議会に報告

市長が調整計画を決定

策定委員会が市長に答申

調整計画
策定委員会案のまとめ

市議会議員との
意見交換

パブリック
コメント

圏域別
意見交換会

9月

計画案公表

計画案に
関する検討

パブリック
コメント

市長を本部長とした庁内推進本部による検討